



毎年2月最終日は世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day/RDD)

**RDD**  
(アールディディ)  
ってなあに？

世界中の希少・難治性疾患の患者数をあわせると3億人と推定されます。しかし、一疾患ごとの患者数が少ないため病気についてわからないことも多く、診断機会や治療法、関係者や周囲からの理解などが不足している現状があります。

世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day, RDD) は、世界中の希少・難治性疾患の患者さんやご家族にとって、より良い診断や治療による生活の質 (QOL) の向上を目指す活動です。うるう年の「Rareな日」にあわせ、毎年2月最終日が定義日となっています。

2008年からヨーロッパでスタートした本領域世界最大の社会啓発イベントであり、日本でもその趣旨に賛同して2010年から全国で開催し、患者さんや家族同士、関係者らがつながる機会をつくっています。

【5/19「IBDを理解する日」×RDD IBD 2025】

開催日時: 2025年5月17日(土) 15時から16時30分 (受付開始: 14時45分)

開催地: 福島県白河市JR新白河駅前 東京第一ホテル新白河 孔雀の間

「ミス・グランド・インターナショナル2024」日本代表でクローン病当事者でもある重光・ルマ・ナオミさんを招き、大会参加のきっかけや日頃の工夫、同じ患者へのメッセージを伺います。

参加申込: 不要

参加費: 無料

主催: NPO法人IBDネットワーク

 **RDD JAPAN**

公式サイト

<https://rddjapan.info/>



Facebook®

<https://www.facebook.com/rddjapan/>



Instagram

<https://www.instagram.com/rddjapan/>



主催: RDD Japan事務局

【後援】厚生労働省、一般社団法人日本難病・疾病団体協議会 (JPA)、認定特定非営利活動法人難病のこども支援全国ネットワーク、一般社団法人全国がん患者団体連合会、公益社団法人日本医師会、日本製薬工業協会、国立研究開発法人国立成育医療研究センター、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、一般社団法人DIA Japan、Rare Disease International、一般社団法人日本人類遺伝学会、一般社団法人先天代謝異常学会、米国研究製薬工業協会 (PhRMA)、一般社団法人欧州製薬団体連合会 (EFPIA Japan)、認定特定非営利活動法人日本医療政策機構、全国医療的ケアライン、医療系産学連携ネットワーク協議会、大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所、東京都 (RDD Japan イベントのみ) (申請中含、2025年2月1日時点)  
【協賛】アレクシオンファーマ合同会社、CSLベーリング株式会社、JCRファーマ株式会社、武田薬品工業株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、ユーシービージャパン株式会社、アムジェン株式会社、中外製薬株式会社、アルジェニクスジャパン株式会社、サノフィ株式会社、BioMarin Pharmaceutical Japan株式会社、プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、モデルナ・ジャパン株式会社、アミカス・セラピューティクス株式会社、Alnylam Japan株式会社、アンジェス株式会社、エイツヘルスケア株式会社、SPLine株式会社、Omnicom Health Group Asia Pacific株式会社、科研製薬株式会社、協和キリン株式会社、第一三共株式会社、ダイドールファーマ株式会社、田辺三菱製薬株式会社、日本新薬株式会社、日本バーリンガーインゲルハイム株式会社、パレクセル・インターナショナル株式会社、ファイザー株式会社、ヤンセンファーマ株式会社